

研究課題番号	3-2002
研究課題名	高電圧パルス破碎を利用したアモルファスタイプ太陽光発電パネルの効率的処理
研究実施期間	令和2年度～令和3年度
研究機関名	東北大学
研究代表者名	飯塚 淳

1. 委員の指摘及び提言概要

研究としては、丁寧に検討しており、成果については評価できるとともに、今後の行政への活用が見込まれる。経済的に合理的であると考えられる総合的な処理・有価物回収フローの提案に至っており、評価できるが、資源物を効率的に回収するシステムになりうるので民間の事業者とのコラボレーションで実用化を図ってほしい。一方で、金属回収が困難となったことと、学术论文成果がないことは残念であるが、実用に近い研究成果であり、今後に期待する。具体的な費用対効果や処理量、今後のパネル廃棄物出荷量及び組成対応（パネルタイプ）など社会実装イメージを提案し、今後の効率的処理に貢献してほしい。

2. 採点結果

評価ランク：A